

# トータル保険だより

## 2016年1月号



(有)トータル保険がみなさんにお届けするニュースレターです。

《発行元》

有限会社トータル保険

平成28年1月1日 第237号

〒997-0853 鶴岡市小淀川色田69-28

TEL:0235-25-1315 FAX:0235-25-1064

URL: <http://total-hoken.net/>

## 母の笑顔を守った

### ガン保険

「S男起きなさい。」気合いの入った母の声で目覚めるのが、僕の一日の始まりだ。こんな当たり前の毎日が、あの出来事で一変した。二年前のことだ。毎年、誕生日の月に行っている乳がん検診に、仕事が忙しくて行けなかった母は、「ちよつと間があくと不安よね。」と言いなながら、四カ月遅れて行った。家族みんな、いつものように「異常なし」を信じて疑わなかった。しかし結果は右胸に腫瘍が見つかり、「至急大きな病院で再検査を！」だった。母は、きつと不安だったはずなのに、「大丈夫さ。」と、いつもと変わらない笑顔だった。僕は、少し不安だったが、母以外の家族全員がインフルエンザにかかった時も元気だった母が、『ガンになったりするものか!』と自分に言い聞かせていた。検査の結果は、乳ガンだった。しかも、乳ガンの中でも最も悪性のものである。僕は、どうしていいか分からなかった。母は、小学生だった僕にも理解しやすいように丁寧に説明をしてくれた。話の最後に、「S男、ちよつと胸を貸してくれん。お母さん二度と泣かないから、一度だけ思いつきり泣かしてくれる。」そう言って、子どものようにおいおいと泣

いた。つられて僕も泣いた。そして、僕も二度と泣かないぞ...と心に誓った。乳ガンとは恐ろしいガンで乳ガンが広がっている可能性があるそう。母のガンは特に悪性だったため、右胸を全摘し、半年に及ぶ抗ガン剤治療をし、更に一年間ハーセプチンという新しい抗ガン剤で治療することが決まった。母は、長い闘いのために仕事を辞めなければならなかった。収入は無くなるのに、高額な医療費を払わなければならぬ現実。小学生の僕にも理解できなかった。ハーセプチンという抗ガン剤は、最近、保険適用薬剤になったが、数年前までは全額自己負担だったそう。他の抗ガン剤も決して安いものではないらしい。だから、高額な医療費が払えずに途中で治療をやめる患者も少なくないのが現実だと、治療中の母が話してくれた。手術で右胸を失い、髪の毛も抗ガン剤のせいで全部抜け落ち、吐き気という副作用に立ち向かっていた母だったが、「お母さんは、ガン保険に入っていたからこんな治療が受けられるのよ。幸せよね。」と、いつも笑顔だった。そんな生活が一年半続き、やつとすべての治療が終了して、いつもの毎日が我が家にもどってきた。当たり前だった幸せが、かけがえのない幸せだと気づいた。そして、何よりも、母の笑顔を守ってくれたガン保険に感謝している。

仕出し料理 あらかわ

店主 齋藤 祐一さま

齋藤さんは羽黒で仕出し料理店を営まれてます。有名料理店で長年腕を振るわれてきただけあって、口コミで美味しいと評判のお店です。

店主の齋藤さんに、経営者になられてから保険に対しての考え方についてお聞きしました。

「以前は保険の話を聞くのも抵抗がありました、しかし経営者になってから、お客様や従業員に対する責任の大きさや、リスクに対する備えとして、保険が大切な事に気づかされました。」  
「これからもよろしくお願ひします」



【お酒は適量を守りましょう】

年末年始はお酒を飲みすぎてしまい、内臓の疲れを感じる人も多いのではないのでしょうか。体内でアルコールを分解するときには主に肝臓が活躍しています。肝臓が処理できるアルコール量には限度があるので、適量を越えた飲酒をすると、肝臓はアルコールを分解しきれません。一日の適量は一般的に「純アルコール量…約20〜25g」程度の量です。お酒の席や酔いをほどよく楽しむためにも、お酒の適量を守りましょう。

〈酒類別、適量の目安〉

- ビール 中ビン一本 500 ml
- 日本酒 一合 180 ml
- 焼酎 0・5合 90 ml
- ウィスキー ダブル一杯 60 ml

- ワイン 二杯 240 ml

【お酒にかかわる病気】

適量を越える飲酒が重なると、肥満、高血圧、脂質異常症、糖尿病などの危険因子になることや、さまざまな病気のリスクが高まることがわかっていきます。

【肝臓をいたわる暮らしの習慣】

- 週に二日は休肝日をつくる
  - 適量を守り、食事と一緒にとる
  - 強いお酒は、水などで薄めて飲む
  - 飲酒後の運動・入浴は要注意
  - 妊娠中や授乳期には飲まない
  - 未成年者の飲酒は厳禁
- 肝臓のはたらきを助ける食材に、アサリ、シジミ、青魚、豆腐、豚レバー、オクラ、ナガイモなどがあります。



◆営業時間

朝9時から夜7時まで

◆お手伝いできること

- ・家計の見直し
- ・ねんきん定期便活用方法
- ・住宅ローン、遺産分割、相続アドバイス

◆主な資格

ファイナンシャルプランナー（AFP）  
損害保険トータルプランナー  
相続診断士  
住宅ローンアドバイザー  
公的保険アドバイザー



サラリーマン川柳

- 日本全国四〇、一三八句の中から選ばれた優秀100句。第28回サラ川を彩る傑作の数々をご紹介します。今回は第一位から五位を紹介します。
- ① 皮下脂肪 資源にできれば ノーベル賞
  - ② 湧きました 妻よりやさしい 風呂の声
  - ③ 妖怪か ヨー出るヨー出る 妻の愚痴
  - ④ 壁ドンを 妻にやったら 平手打ち
  - ⑤ 記念日に「今日は何の日?」「燃えるゴミ!!」



えふぴーカフェ:暮らしとお金のミニ情報



◆幸せに年をとる編 一年金の3つの役割ー

私はあまり IT には詳しくないためパソコンや携帯電話も基本的な機能しか使っていません。あるいはその様なものだと思い込んでいます。

“年金”についても同じようなことが言えると思います。“年金は年をとってもらうもの”という老齢年金ばかりイメージしてしまっていますが、実は3つの大きな役割があります。

1つ目の役割は“老齢年金”です。原則65歳から一生涯もらえます。

2つ目の役割は“遺族年金”です。子どもが2人いると高校卒業まで月に10万円くらいもらえます。

3つ目の役割は“障害年金”です。障害になった人に生活保障としてもらえます。

老齢年金だとどうしても損得のような話になりますが、障害になったり、お父さんが亡くなったりというリスクはどなたにもあります。その時大事な点は、保険料を納めている人が給付を受けられるということです。



大川 淳